

日本国憲法 第25条 1. すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
2. 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

— (仮称) 千石拠点施設工事始まる —

突然の児童館・育成室・子育てひろば民営化方針

1月から待望の千石拠点施設の工事が始まり、「子育て施設」は2013年2月に、「区民施設」は2014年9月に完成します。

児童施設は民営化?

ところが、突然昨年11月、千石拠点施設に造る児童館・育成室・子育てひろばを「一体的な運営を行うことで、より弾力的、効果的な事業展開ができる」とし、民営化が「行革素案」に盛り込まれたのです。この「素案」は年の瀬に説明会が4ヶ所(たった!)で行われ、3月には決定と決め方も拙速です。(中面参照)

児童館・育成室の民営化で起きたこと

根津、目白台第二児童館では、18年度から指定管理者制度が導入され、育成室はその事業者が委託しています。区は、「高い評価を得ている」といいますが、職員体制と育成室児童数を公開請求し、その実体に驚きました。

- ① 職員が継続しない—18年度、根津では11人中半分が入替わりなど5年間で15人、目白台でも14人退職しています。常勤でも月20万円に満たない低賃金です。
- ② 年度途中で退室する子ども達—根津育成室では18年度12人、21年度7人、目白台育成室では18年度10人、20年度5人、21年度7人も途中退室しています。



現在の千石児童館・保育園

育成室はうち

放課後、子ども達は育成室に「ただいま〜」と帰ってきます。子ども達にとって育成室は「うち」です。職員が頻りに替わるのは、お母さん、お父さんが替わるのと同じです。甘えたり、叱られたりして心をつむぐ、安

心の拠り所が希薄になるのではないのでしょうか。特に千石は、改築後、2つの育成室にするとし、最大80人になる育成室児童と、児童館に来る児童をそれぞれ生活を分け、先生が一人ひとりの様子を共有し指導するためには、かなりの経験の蓄積と高い能力が必要とされるでしょう。

児童施設は区直営で

たとえ児童館での多様な遊びや企画力が優れていても、職員が継続しないのは決定的問題と思われま。職員が優秀で一生懸命頑張っても、「民営化」が安上がりのコスト削減手段として使われている現状で、職員の継続性はどこでも問題となっています。働き続けられる労働条件が保障できない、千石児童施設の「民営化」は止めるべきです。

無料法律相談 (要予約)

◆毎月第1・第3木曜 午後3時〜

こうだにご連絡下さい。

こうだ携帯 ☎ 090-8312-8408

6月13日、日本共産党は、「原発からのすみやかな撤退、自然エネルギーの本格的導入を」を発表しました。

こうだ久美子の活動日誌



- 11月
- 1日 朝宣 湯島天神菊祭り出席 団会議
 - 2日 夕方宣伝 区政懇談会
 - 4日 地域宣伝 会議 被災地ボランティア 宣伝
 - 5日 柳町小110周年 会議
 - 6日 大塚健康祭り
 - 7日 団会議 幹事長会
 - 8日 朝宣 生活相談 教育委員会 被災地支援宣伝
 - 9日 生活相談 夕方宣伝
 - 10日 地域会議
 - 11日 代表質問打ち合わせ
 - 12日 区政報告会 白千会会議
 - 13~14日 代表質問作り
 - 15日 代表質問提出 区政報告 (自治労連)
 - 16日 児童虐待研究会 地域振興正副委員長会議
 - 17日 会議 地域振興正副打ち合わせ
 - 18日 意見書案提出 生活相談
 - 19日 地域活動 生活相談

- 20日 区内放射線測定 ①
- 21日 議会運営委 本会議 懇談会
- 22日 本会議 宮崎議長就任祝賀会
- 23日 会議 文京自治研修会
- 24日 本会議 通夜
- 25日 告別式 本会議 行革協傍聴
- 26日 湯島小140周年 茨城出発
- 27日 甥結婚式出席
- 29日 地域振興特別委員会
- 30日 議運 幹事長会



黒曜石の旧石器

- 12月
- 1日 文教委員会
 - 2日 生活相談・交渉
 - 3日 会議
 - 4日 被災地支援物資造 事務所掃除
 - 5日 建設委員会傍聴
 - 6日 朝宣 総務委員会傍聴
 - 7日 春日駅前再開発組合と面談 団会議 夕方宣伝



- 8日 議運 本会議
- 10日 P連バスケット大会 小石川植物園発掘見学 ②
- 13日 朝宣 団会議
- 14日 産連との意見交換会 B〜ぐる小日向路線 試乗 ③
- 15日 教育委傍聴 福祉計画説明会
- 16日 生活相談
- 17日 地域望年会
- 18日 9条の会
- 19日 会議 区政懇談会
- 20日 朝宣 神田上水道跡見学 団会議 会議
- 21日 議員研修会 議運 日程調整会議 都市計画審議会傍聴 行革説明会
- 22日 餅つき準備 白千会世話人会
- 23日 白千会餅つき ④
- 25日 地域活動
- 26日 団会議
- 27日 朝宣 地域活動
- 28~29日 地域活動 納会

- 1月
- 3日 新春区内一巡街頭宣伝



日本国憲法 第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

2012 新春号

こうだ久美子の
日本共産党区議会議員



議員控室
☎5803-1317 (FAX)3811-3197
http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/
kouda@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

区議会レポート



26回の本会議質問 特養ホーム2017年に新設へ

2012年
を迎えて

4回の区長申入れ 放射線測定器5台購入へ

2012年を迎えました。大震災と原発事故は、自分が生きている意味を改めて問い、社会のあり方を問いなおす契機となりました。今年こそ未来に希望もてる年にするために、力いっぱい頑張ります。

野田内閣のもとで「税と社会保障の一体改革」という消費税増税と医療、年金、福祉の削減、そして、TPPへの参加が強行されようとしています。これでは被災地を含め国民の生活はますます厳しくなります。

こうしたもとで、区民の暮らしを守るべき文京区では596億円もの基金を貯めこみながら、「財政が厳しい」と、新たな民



営化による職員削減や会館使用料、保育料などの値上げを新たな行革案で掲げ、事業の5%削減まで行うとしていることは、許されません。

一方、昨年末には、2017年(平成29年)に新設される特養ホーム計画が明らかになりました。また、原発事故以来要求し続けた、放射線測定器の購入や給食の放射線測定も実施にこぎつけました。確実に区民世論が区政を動かしています。

(詳細は中面に)

大原会館や向丘の 区有施設の活用方法は?

千石地域拠点施設に統合される、①大原地域活動センター(千石4)と②千石交流館(千石2)敷地の活用について、11月に「行革計画(素案)」で提案が出ました。26年9月以降①は高齢者施設を中心に、②は障害者福祉施設を中心に検討するとしています。

また、改築中の六中に併設後の③向丘地域活動センター(西片)は27年4月以降、高齢者福祉施設に、④アカデミー向丘は創業支援施設に検討するとしています。区民意見募集しています。

日本共産党 放射線独自調査 ミニホットスポットの除染を

11月20日に区議団でおこなった放射線測定では、区内全域にミニホットスポットがあり、坂の下の側溝、雨どいの下、植え込みなどで、区が除染対象とする地上5cmで0.23μSv(毎時)を超える高い数値が出ました。子どもの生活圏の測定・除染が必要です。

▼明化小向かい側溝	0.28 μSv
▼環三桜並木便所横	0.29 μSv
▼共同印刷植込み	0.62 μSv
▼茗荷谷駅共立会館	0.39 μSv
▼水道凸版公開空地	0.34 μSv

林町交番が なくなる?!

不忍通りの林町交番(千石1丁目)を廃止し、千川通りに移転する計画があります。現交番は借地で、契約切れにより、移転先を求めていたそうです。

しかし、千石地域は明化・林町小、第十中、千石・千石西保育園、児童館や今後できる千石拠点施設などあり、地域からは「それは困る!子どもがたくさん行き来するし、心配よ」「不忍通りは交通量が多いし、死亡事故も起きた。交番なくなったら、スピード出すかも」という声。ご意見寄せて下さい。